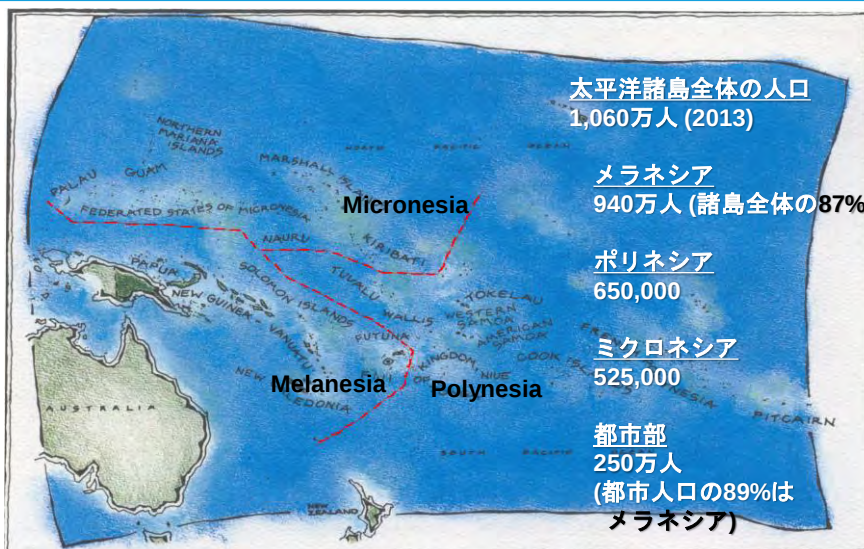


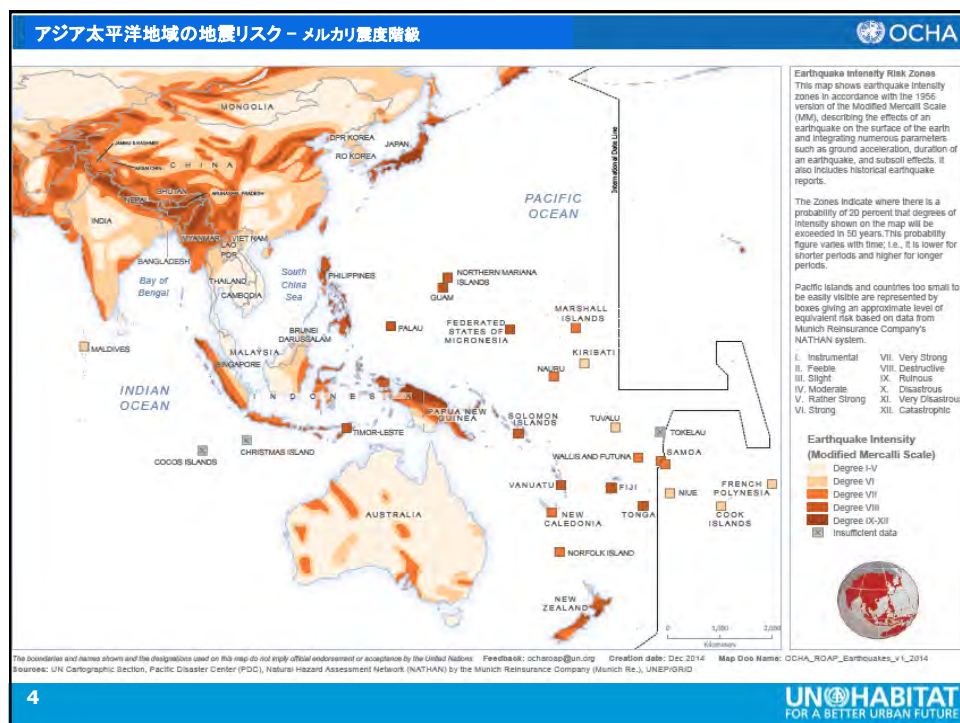
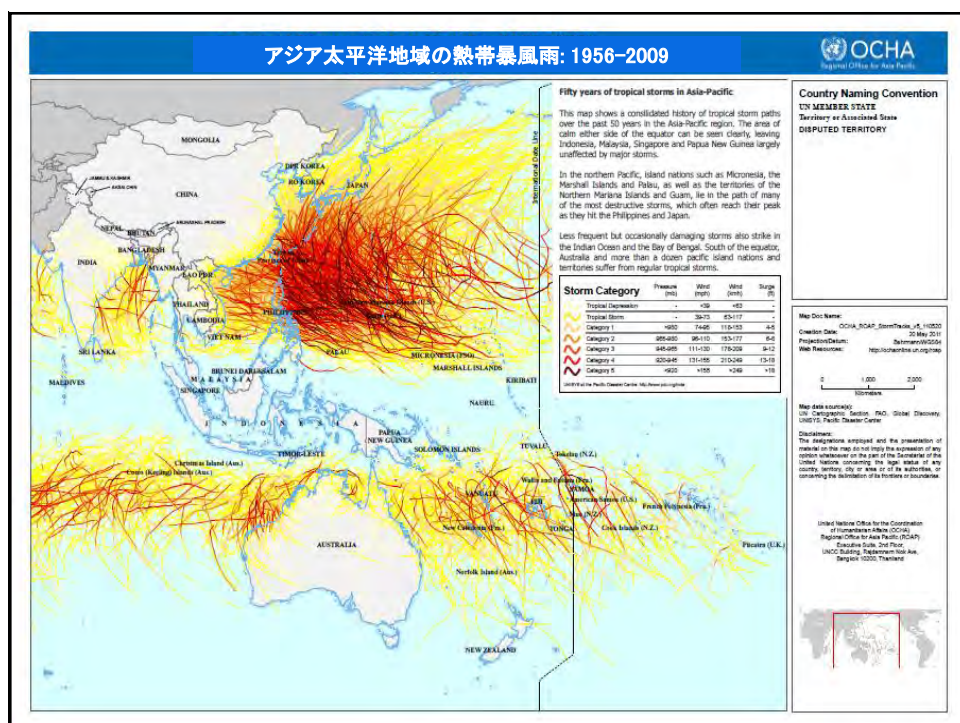
UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

太平洋諸島群

人口と都市化状況

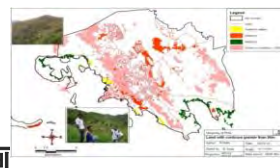


UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE



太平洋地域における気候変動と レジリエンス・サポート

- 5都市における気候変動の影響と災害リスク等の課題と可能性を明らかにする
- 国や地方の気候変動に関する政策協議の強化 (NSS)
- 革新的かつ貧困層に配慮したアクション計画とパイロット・イニシアティブの策定
- 都市/地方レベルにおける気候変動に関する政策に対してのサポート力の向上
- 地域での気候変動に対する知識/経験の共有およびC2C(Consumer to Consumer)の協力体制の促進
- 災害避難シェルターと都市システムの復旧計画



5

UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

災害後のサポート

- 住宅分野の連携(サポート)
- シェルター復旧政策立案のサポート
- 都市システムの復旧計画の策定



6

UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

気候と災害リスク・レジリエンスの実現における課題

- 国の都市計画に防災と気候変動が含まれていない
- 地方レベルでの計画策定力の不足
- 脆弱なインフラ（災害リスク軽減および貧困削減分野からの糸口の少なさ）
- 環境システムへの適応という視点が欠けている
- 早期警報システムの改善が必要
- 政府は、災害に対して脆弱な都市や町を考慮していない

7

UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

日本からの協力をお願いしたいこと

- 知識の共有
- 技術移転
- レジリエンスの向上のための都市間協力
- 災害復旧のサポート（住宅分野と基本インフラ）
- 小規模パイロット事業（環境順応システム、再生可能エネルギー、早期警報など）

8

UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

